

平成28年度

## 第1回 理事会 議案書

日 時 平成28年5月19日（木）

午後4時～

場 所 大阪新阪急ホテル「雪の間」

大阪市北区芝田1・1・35

TEL 06-6372-5101

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会  
大阪北地区協会

# 次 第

---

1. 開 会

2. 会長挨拶

池田商工会議所  
会頭  
服部 盛隆

3. 顧問挨拶

西日本電信電話株式会社 大阪支店  
第二ビジネス営業部長  
富永 信治

4. 議長選出

【大阪北地区協会会則より会長】

5. 議 事

【第1号議案】 平成27年度事業活動報告  
平成27年度決算・監査報告

【第2号議案】 役員人事について

【第3号議案】 平成28年度事業活動計画  
平成28年度予算

6. 議長解任

7. その他

8. 閉 会

## 【第1号議案】

# 平成27年度 大阪圏事業活動報告

平成27年度事業計画に基づき、役員、会員企業及び関係各位のご理解ご支援をいただき、「会員サービスの充実」「協会活動の活性化」「会員の増強」を柱に、大阪圏各地区協会・協会本部等と緊密な連携のもと各種事業を推進してまいりました。

具体的な実施状況は以下の通りです。

## 1. 会員サービスの充実

### 情報通信に関する事業活動の推進

講演会・セミナーの実施は次の通りです。

実施月日・テーマ	講師名	参加数	実施協会
平成27年4月22日(水) 「平成27年度電話応対 コンクールチャレンジセミナー」	小堀 恭子 橋本 美詠子 堤 好美	137	大阪支部
平成27年5月12日(火) 「『歩～私の生き方・考え方～』」	宮本 慎也 (野球解説者)	106	大阪・大阪北 地区合同
平成27年5月26日(火) 「平成27年度電話応対 コンクール対策セミナー」	藤田 素子	302	大阪支部
平成27年9月25日(金) 「平成27年度電話応対 コンクール大阪大会対策セミナー」	藤田 素子	67	大阪支部

平成27年10月27日(火)	「『激動する世界 ～日本の針路を考える～』」	長谷川 幸洋 (ジャーナリスト)	76	大阪南
平成27年11月11日(水)	「『日本の恐ろしい真実』～財政、 年金、医療の破綻は防げる～」	辛坊 治郎 (キャスター)	148	大阪東
平成27年11月18日(水)	マイナンバー制度セミナー	仲田 雄大 (社会保険労務士)	25	大阪支部
合 計			861名	

## 2. 電話応対に関する事業活動の推進

会員事業所の新入社員を対象とした「新入社員研修」を4月に開催するとともに、昨年に続き、6月に「アンガーマネジメント」・「クレーム応対」研修、8月に「人の力を引き出すコーチング講座」、11月に「ビジネスマナー＆コミュニケーション研修」、1月に「クレーム応対研修 上級編」を実施した。また、研修アンケート結果等で会員から要望の高かった発声及び電話応対の基礎力向上研修として「魅力的な日本語の発音・発声トレーニング研修」や「電話応対フォローアップ研修」を新たに企画・実施し、スキルの見直しやコンクール出場に向けたレベルアップ等に活用いただくこととした。

「電話応対技能検定(もしもし検定)研修会」は4月・10月に1級、2月に2級、7月・11月に3級を実施し、4級は企業からの団体申込等を踏まえ、5月から1月にかけて継続的に実施した。

### (1)電話応対・ビジネスマナー向上等研修

#### ▽新入社員研修

( )北地区再掲

実施日	講師名	参加人数	実施協会	
平成27年4月2日(木)	奥田 郁子	30(2)	大阪支部	
平成27年4月3日(金)	荒木 博美	34		
合計	2回	64		

#### ▽電話応対フォローアップ研修

～知っているから出来るへ 顧客の感動を掴む電話応対～

実施日	講師名	参加人数	実施協会
平成27年5月21日(木)	小堀 恭子	42(4)	大阪支部
平成28年2月25日(木)		27(0)	

▽クレーム応対に活かす「アンガーマネジメント」・「クレーム応対」研修

実施日	講師名	参加人数	実施協会
平成27年6月16日(火)	小堀 恭子	16(4)	大阪支部

▽クレーム応対研修 上級編～人の対応力が企業のコアバリュー～

実施日	講師名	参加人数	実施協会
平成28年1月22日(金)	中地 陽子	44(4)	大阪支部

▽魅力的な日本語の発音・発声トレーニング研修

～魅力的な日本語の音声表現～

実施日	講師名	参加人数	実施協会
平成27年8月6日(木)	内海 道子	29(4)	大阪支部
平成28年2月10日(水)		21	

▽人の力を引き出すコーチング講座～ビジネスコーチングスキルを磨く～

実施日	講師名	参加人数	実施協会
平成27年8月26日(水)	小堀 恭子	28(6)	大阪支部

▽ビジネスマナー&コミュニケーション研修

実施日	講師名	参加人数	実施協会
平成27年11月12日(木)	潮先 恵美子	9(2)	大阪支部

▽電話応対技能検定(もしもし検定)1級資格取得研修会・検定試験

講習	実施日	講師名	参加人数	実施協会
第1回	平成27年3月19日(木)	小堀 恭子 堤 好美 橋本 美詠子	12 (1名合格)	大阪支部
第2回	平成27年3月26日(木)			
第3回	平成27年4月 1日(水)			
検定試験<筆記>	平成27年4月 1日(水)			
<実技>	平成27年4月 7日(火)			

講習	実施日	講師名	参加人数	実施協会
第1回	平成27年9月29日(火)	小堀 恭子 堤 好美 橋本 美詠子	5 (1名合格)	大阪支部
第2回	平成27年9月30日(水)			
実技試験対策	平成27年10月 7日(水)			
検定試験<筆記>	平成27年10月 7日(水)			
<実技>	平成27年10月13日(火)			

▽電話応対技能検定(もしもし検定)2級資格取得研修会・検定試験

研修	実施日	講師名	参加人数	実施協会
第1回	平成28年1月21日(木)	小堀 恭子 堤 好美 橋本 美詠子	18 (6名合格)	大阪支部
第2回	平成28年1月29日(金)			
実技試験対策	平成28年2月 3日(水)			
検定試験	平成28年2月 3日(水)			

▽電話応対技能検定(もしもし検定)3級資格取得研修会・検定試験

講習	実施日	講師名	参加人数	実施協会
第1回	平成27年6月17日(水)	小堀 恭子 堤 好美 橋本 美詠子	20 (16名合格)	大阪支部
第2回	平成27年6月23日(火)			
実技試験対策	平成27年7月 1日(水)			
検定試験	平成27年7月 1日(水)			

講習	実施日	講師名	参加人数	実施協会
第1回	平成27年10月22日(木)	小堀 恭子 堤 好美 橋本 美詠子	23 (20名合格)	大阪支部
第2回	平成27年10月27日(火)			
実技試験対策	平成27年11月 4日(水)			
検定試験	平成27年11月 4日(水)			

▽電話応対技能検定(もしもし検定)4級 検定試験

実施日	参加人数	実施協会
平成27年5月13日(水)	28(23名合格)	大阪支部
平成27年6月 3日(水)	4 (2名合格)	
平成27年7月 1日(水)	4 (4名合格)	
平成27年8月 5日(水)	29(16名合格)	
平成27年9月 2日(水)	23(16名合格)	
平成27年10月7日(水)	34(29名合格)	
平成27年10月8日(木)	18(10名合格)	
平成27年10月9日(金)	30(13名合格)	
平成27年11月4日(水)	24(18名合格)	
平成27年12月2日(水)	8(6名合格)	
平成28年1月 6日(水)	15(6名合格)	

## (2)電話応対コンクール

実施フロー等の効率化を図り、参加者総数は減少したものの843名もの参加があり、全参加者から第1次予選(テープ審査)にて上位160名を選出し、第2次予選(集合方式)は40名ずつ4か所のエリア大会へ振り分け実施した。

( )北地区再掲

大会名	開催日・場所	参加事業所数	参加者数	入賞者数
第1次予選 (テープ審査)	平成27年6月22日(月) ～7月17日(金)	112(11)	843(102)	160
大阪エリア大会	平成27年9月8日(火) グランキューブ大阪	21(2)	40(4)	10
大阪北エリア大会	平成27年9月11日(金) 豊中ゆやホール	23(3)	39(4)	10
大阪南エリア大会	平成27年9月15日(火) 堺商工会議所	20(1)	40(2)	10
大阪東エリア大会	平成27年9月17日(木) ティジンホール	22(3)	40(4)	10
大阪大会	平成27年10月2日(金) 大阪新阪急ホテル	22(3)	40(3)	10
合計		220	1, 042	

※全国 延参加者数13, 381名

大阪北エリア大会は、平成27年9月11日(金)豊中ゆやホールに於いて開催し、出場選手40名を含む200名を超える来場者の中で熱い戦いを繰り広げた。

また、昨年度に引き続きエリア大会より特別賞を設け、入賞はならなかつたものの、それに次ぐ成績の方を1名選出し、表彰した。

審査員、表彰者11名は以下の通り。入賞者上位10名は大阪大会へ出場した。

### 【大阪北エリア大会 審査員】

com.企画 代表 (有)ビジネスエイド オフィスプラスアルファ 代表 アイエファカデミー 代表	小堀 恭子 荒木 博美 内海 道子 潮先 恵美子
---	-----------------------------------

【大阪北エリア大会 表彰者】

賞	氏名	事業所名
最優秀賞	橋本 理恵	佐川急便(株)本社 <西日本>
優秀賞	利穂 八重子	NTT ファイナンス(株)ドコモ関西料金センター
	渡邊 安紀子	日本生命保険相互会社
	辻井 和代	シャープ(株)お客様相談センター
優良賞	長濱 純代	個人参加
	密山 若葉	ロート製薬(株)
	石川 沙苗	(株)ナリス化粧品
	椎木 慶子	(株)ナリス化粧品
	片本 由紀	パナソニック(株)オートモーティブ & インダストリアルシステムズ社
	西山 雅人	(株)NTTフィールドテクノ 関西支店 設備部 大阪カスタマサポートセンタ 113 センタ (IP)
特別賞	原田 由香	大同生命保険(株)

大阪大会は、平成27年10月2日(金)大阪新阪急ホテルに於いて開催し、第2次予選で勝ち上がった40名の出場選手を含め約400名の来場者の中で熱い戦いを繰り広げた。

また、今年度も大阪支部ホームページにおいて同大会のライブ中継を行い、本部ホームページへのリンク等の推進により、延べ視聴回数(合計の視聴者数)が1,400名を超えるなど、業務都合等で来場できない方に大変好評であった。

その他、大会模様や表彰者の紹介等をホームページ・Facebookで適宜更新し、ICTを活用した最新の情報をタイムリーに提供した。

審査員、表彰者11名は以下の通り。

【大阪大会 審査員】

エデュウス 代表	藤田 素子
オフィスプラスアルファ 代表	内海 道子
com.企画 代表	小堀 恭子
アイエフアカデミー 代表	潮先 恵美子
(株)アクトプランニング 代表取締役	中地 陽子
(有)ビジネスエイド 代表取締役	林 千代美

【大阪大会 表彰者】

賞	氏名	事業所名
優勝	辻井 和代	シャープ(株)お客様相談室
準優勝	濱田 香織	日本生命保険相互会社
	三ツ國 剛広	(株)NTT マーケティングアクト 関西支店 パートナー営業部 関西コンサルティングセンタ(高津)
	橋本 理恵	佐川急便(株)本社 <西日本>
優良賞	坂下 瑛里	(株)ナリス化粧品
	石垣 英一	ダイキン工業(株)西日本コンタクトセンター
	濱田 寿代	NTTファイナンス(株)ドコモ関西料金センター
	篠原 雄一郎	キヤノンカスタマーサポート(株)
	密山 若葉	ロート製薬(株)
	椎木 慶子	(株)ナリス化粧品
特別賞	山根 ゆず	日本生命保険相互会社

なお、上位4名〔優勝、準優勝(3名)〕は、平成27年11月27日(金)ベイシア文化ホール(群馬県前橋市)で開催された全国大会へ大阪府代表として出場した。

同大会では、辻井さん、三ツ國さんが優秀賞に選ばれた。

(3)企業電話応対コンテスト(協会本部事業)

ユーザ協会本部が運営を統括しているもので、全国から469社のエントリーがあり、大阪支部からは40社の参加申し込みがあった。

本コンテストは、エントリー頂いた職場・事業所に合わせて設定したスクリプトに基づき、コンテスト専門スタッフが仮のお客様となって、予告なしに電話をかけ、その応答模様をテープに録音し、複数の審査員で審査をする形式で実施した。

入賞は、部門ごと及び事業所ごとではなく、会長賞1社、理事長賞3社、優秀賞16社、全部門トータルで上位20企業とした。

業種部門別内訳と、大阪支部の入賞企業は次の通り。

業種部門名	参加企業数
商業・金融部門	166
工業・公益部門	60
サービス部門	104
コールセンター部門	139
合計	469

賞	企業名
優秀賞	ファミティホーム(株)

### 3.その他事業

#### 他企業施設見学会

見学研修場所	実施日	参加人数	実施協会
・阪神・淡路大震災記念「人と防災未来センター」 ・神戸南京町 中華街 ・神戸海洋博物館「カワサキワールド」	平成27年12月8日(火)	33名	大阪東 大阪南

### 4.会議等

開催日・開催場所	出欠	議案
第1回 平成27年5月12日(火) 大阪新阪急ホテル	役員数 27名 出席 14名 委任状 13名	平成26年度 事業活動報告及び決算報告・監査報告 役員人事について(案) 平成27年度 事業活動計画(案)及び予算(案)
第2回 平成27年10月20日(火) 大阪新阪急ホテル	役員数 28名 出席 14名 委任状 14名	平成27年度 上期事業活動報告 役員人事について(案)

### 5.会員の増強

会員獲得については、入会は増加したものの退会が上回り、減少となった。

25年度末 会員数	新入会員	退会	増減	26年度末 会員数
327	20	28	-8	319

26年度末 会員数	新入会員	退会	増減	27年度末 会員数
319	30	39	-9	310

## 平成27年度 収支決算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 大阪北地区協会

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
<b>【収入の部】</b>			
会 費 収 入	900,000	902,750	-2,750
会 員 会 費 収 入	870,000	872,750	-2,750
贊 助 会 費 収 入	30,000	30,000	0
事 業 収 入	2,100,000	1,259,611	840,389
電 話 応 対 競 技 会 収 入	1,250,000	918,501	331,499
セ ミ ナ 一 等 収 入	850,000	341,110	508,890
雜 収 入	1,000	287	713
受 取 利 息 収 入	1,000	287	713
当期収入合計 Ⓐ	3,001,000	2,162,648	838,352
前期繰越収支差額	1,318,538	1,318,538	0
収入合計 Ⓑ	4,319,538	3,481,186	838,352
<b>【支出の部】</b>			
事 業 費 支 出	2,130,000	1,293,005	836,995
電 話 応 対 競 技 会 費 支 出	1,250,000	937,005	312,995
セ ミ ナ 一 等 費 支 出	850,000	340,210	509,790
組 織 強 化 費 支 出	30,000	15,790	14,210
管 理 費 支 出	750,000	539,699	210,301
会 議 費 支 出	550,000	340,150	209,850
諸 経 費 支 出	200,000	199,549	451
内 部 取 引 支 出	652,600	639,578	13,022
上 部 費 支 出	570,000	574,200	-4,200
消 費 税 分 担 支 出	50,000	33,378	16,622
そ の 他	32,600	32,000	600
当期支出合計 Ⓒ	3,532,600	2,472,282	1,060,318
当期収支差額 Ⓐ-Ⓒ	-531,600	-309,634	-221,966
次期繰越収支差額 Ⓑ-Ⓒ	786,938	1,008,904	-221,966

## 貸借対照表

平成28年 3月31日現在

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 大阪北地区協会

(単位:円)

科 目	金 頃
<b>【資産の部】</b>	
流动資産	
現 金 預 金	191,028
現 金	0
普 通 預 金	191,028
内 部 貸 付 金	817,876
流动資産合計	1,008,904
資産合計	1,008,904
<b>【負債の部】</b>	
流动負債合計	0
負債合計	0
<b>【正味財産の部】</b>	
正味財産	1,008,904
(うち当期正味財産増加額)	( -309,634 )
負債及び正味財産合計	1,008,904

○前年度正味財産1,318,538円

## 財産目録

平成28年 3月31日現在

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 大阪北地区協会

(単位:円)

科 目	金 額
<b>【資産の部】</b>	
流動資産	
現 金	0
普 通 預 金	191,028
りそな銀行 茨木支店	104,027
池田泉州銀行 池田営業部	76,678
北おおさか信用金庫 豊中支店	10,323
内 部 貸 付 金	817,876
流動資産合計	1,008,904
資産合計	1,008,904
<b>【負債の部】</b>	
流動負債	
流動負債合計	0
負債合計	0
正味財産	1,008,904

## 監 査 報 告 書

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会大阪北地区協会 の平成27年度  
(平成27年4月1日～平成28年3月31日)における業務及び会計について  
監査の結果、適正と認められたことを報告いたします。

平成28年5月12日

監 事

池田化工製紙株式会社

池田者清 

監 事

丸大食品株式会社

増井聰 

## 【第2号議案】

### 役員人事について

#### 1. 会長の推薦及び退任承認について

新任 水本 恵造 箕面商工会議所 会頭  
退任 服部 盛隆 池田商工会議所 会頭

#### 2. 副会長の推薦及び退任承認について

新任 服部 盛隆 池田商工会議所 会頭  
退任 水本 恵造 箕面商工会議所 会頭

#### 3. 理事の退任承認について

退任 小川 克己 淀川ヒューテック株式会社 代表取締役

#### 4. 全理事の再任承認の件

任期 自 平成28年4月1日  
至 平成30年3月31日

#### 5. 全監事の再任承認の件

任期 自 平成28年4月1日  
至 平成30年3月31日

## 【第3号議案】

# 平成28年度 事業活動計画

平成27年度の事業運営に関して、テレコミュニケーション教育事業については、電話応対コンクール、企業電話応対コンテスト、電話応対技能検定等の各事業を実施し、顧客満足経営を推進する企業の人材育成を支援しました。特に、電話応対技能検定の参加者数は前年度を大幅に上回るなど、電話応対教育に対する関心が益々高まっている状況がうかがえます。

平成28年度も引き続き各事業の認知拡大及び理解促進に取り組むとともに、会員等のご意見・ご要望を踏まえ、事業内容の更なる充実に取り組んでいきます。

ICT活用推進事業については、会員及び情報通信サービス利用者向けに、企業の経営者や実務担当者の課題解決に資する内容のセミナーや講習会等を開催したほか、ホームページやテレコム・フォーラム誌等により、最新のICT情報を発信してきました。

平成28年度も引き続き、最新のコンテンツを分かり易く提供するなど、内容の充実に取り組み情報通信サービス利用者にとって有益な情報をセミナーや情報媒体など、様々な手段により発信していきます。

また、一部の業務を集約するとともに、業務の効率化及び標準化を推進し、これまで以上に会員や情報通信サービスの利用者のお役に立てるよう取り組んでいきます。

## I 基本方針

### 1. 公益事業の持続的発展

テレコミュニケーション教育事業については、各事業の内容を一層充実させるとともに、より多くの方に活用いただけるように取り組みます。また、ICT活用推進事業については、新たなコンテンツを盛り込むなど、内容を更に充実し、セミナー、情報媒体等を通じて情報発信していきます。

### 2. 業務効率の向上及び標準化の推進

会員対応業務の充実・強化を目的として見直した業務運営体制の下で、業務を効率的に推進するとともに、標準化を図っていきます。

## II 具体的な取り組み

### 1. テレコミュニケーション教育事業

- (1) 電話応対コンクールについては、未参加企業・事業所への提案活動を推進し、参加事業所の拡大を図るとともに、大阪で開催される全国大会優勝に向け、引き続き運営方法等の充実に取り組みます。  
(目標参加事業所数：120事業所)
- (2) 企業電話応対コンテストについては、様々な機会を活用した周知活動を行うとともに、過去に参加経験のある企業へのきめ細かい参加勧奨等により、更なる参加企業・事業所を拡大していきます。  
(目標参加事業所数：44事業所)
- (3) 電話応対技能検定については、4級資格をトリガーに検定事業の知名度向上及び受検者拡大の取り組みを継続するとともに、3級資格以上の定期的実施による受検機会の確保に取り組んでいきます。
- (4) 電話応対・ビジネスマナー等研修については、参加者のビジネススキル向上及び参加事業所のC S向上等に役立てていただけるよう、内容の充実に取り組みます。

### 2. I C T活用推進事業

- (1) I C T活用推進事業については、企業が抱える課題を最新のI C Tサービスの活用により解決する実例を盛り込んだセミナーを開催することで会員及び情報通信サービス利用者に役立てていただきます。
- (2) I C Tに関する情報発信については、ホームページやテレコム・フォーラム誌等を活用し最新の情報を盛り込むなど、内容を充実させ会員及び情報通信サービス利用者に有用な情報を発信します。

### 3. 会員サービスの充実

- (1) 会員の声を聴きながら事業内容を改善するとともに、新たな会員特典の検討も含め積極的な事業紹介活動を行い、新規会員獲得に取り組みます。
- (2) 各種セミナー・研修等においても、引き続き参加者の声を把握し企画内容に反映することにより、満足度の向上に取り組みます。
- (3) 各種セミナー・研修等の情報については、ホームページ等を通じてタイムリーに発信するとともに、申込受付のW e bシステム化等により会員サービスの向上に取り組みます。

## 平成28年度 収支予算書

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 大阪北地区協会

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
<b>【収入の部】</b>			
会 費 収 入	870,000	900,000	-30,000
会 員 会 費 収 入	840,000	870,000	-30,000
贊 助 会 費 収 入	30,000	30,000	0
事 業 収 入	1,231,000	2,100,000	-869,000
電 話 応 対 競 技 会 収 入	914,000	1,250,000	-336,000
セ ミ ナ 一 等 収 入	317,000	850,000	-533,000
雜 収 入	1,000	1,000	0
受 取 利 息 収 入	1,000	1,000	0
<b>当期収入合計 Ⓐ</b>	<b>2,102,000</b>	<b>3,001,000</b>	<b>-899,000</b>
前期繰越収支差額	1,008,904	1,318,538	-309,634
<b>収入合計 Ⓑ</b>	<b>3,110,904</b>	<b>4,319,538</b>	<b>-1,208,634</b>
<b>【支出の部】</b>			
事 業 費 支 出	1,261,000	2,130,000	-869,000
電 話 応 対 競 技 会 費 支 出	914,000	1,250,000	-336,000
セ ミ ナ 一 等 費 支 出	317,000	850,000	-533,000
組 織 強 化 費 支 出	30,000	30,000	0
管 理 費 支 出	550,000	750,000	-200,000
会 議 費 支 出	350,000	550,000	-200,000
諸 経 費 支 出	200,000	200,000	0
内 部 取 引 支 出	640,000	652,600	-12,600
上 部 費 支 出	570,000	570,000	0
消 費 税 分 担 支 出	40,000	50,000	-10,000
そ の 他	30,000	32,600	-2,600
<b>当期支出合計 Ⓒ</b>	<b>2,451,000</b>	<b>3,532,600</b>	<b>-1,081,600</b>
<b>当期収支差額 Ⓐ-Ⓒ</b>	<b>-349,000</b>	<b>-531,600</b>	<b>182,600</b>
<b>次期繰越収支差額 Ⓑ-Ⓒ</b>	<b>659,904</b>	<b>786,938</b>	<b>-127,034</b>